
ゴリラのゴリラによるゴリラの為のゴリラ主権

とりあえず語尾にウホって付けたら何とかなるはず

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

「アコリラによるアコリラの為のアコリラ主権

【著者名】

Z9162Y

とりあえず語尾にウホって付けたら何とかなるはず

【あらすじ】

終始アコリラです。

え？はい、「アコリラはあるのアコリラです。

皆さん初めまして。

僕の名前は兎歩^{うば}。

さて、突然だが君達は国民主権といつもの知つてゐるだらうか。知らないなら調べてみよ。損は無い筈や。だがこの国は少し変わつてゐる。なんせこの国は

「ウホッ、ウホウホウーホ」

「ゴリラのゴリラによるゴリラの為のゴリラ主権なのだから。要するにゴリラが政治をしてくる。（ゴリラって言つても普通に頭良い）

それが今僕が住んでいる国、ゴリラリゴ。

今ではこうなつてしまつてゐるが、大昔はちゃんと人間がこの国を統治していたらしい。

「ウホホホ、ウーホ」

「……このまま続けても通じないな」

あつ、僕… ていうかこの国に住んでゐる人間は慣れてるのでゴリラの言葉が理解できます。

「ゴリ〇もーん、アレ出してよー」

「誰がゴリ〇もんだつ！！」

「ああ……こたの」

「いたわっ！…つーかいなかつたら誰に話しかけてたの…？」

さつきからやかましいコイツは場^ば那。はあ、ゴリラの方がまだ静かだぞ。

「ウホホーー！」

「おい場那。お前呼ばれてるぞ」

「お前もだよ！ー！」

……そろそろゴリラさんの台詞もまともにします。

それより場那、いふるさいぞ。

「せつしきから呼んでたろウホ！早く来いウホ！」

語尾に『ウホ』が付くが仕方ない。
だって……ゴリラだもん。

「今日は新たなゴリキング様がバナナの儀を行つ日だぞウホ！」「バナナの儀つて何なんすか。アレですか。バナナをブーメランのよう投げて帰つて来たのをバカ……じゃなくて場^{コイツ}那の穴と言つ穴に赦なく叩きこむ儀式ですか？」

「何気に何てこと言つてんの！？」

「惜しいウホ

「惜しいのかよ！ー！」

何で僕がバナナの儀を知らないのかつて？

いや、てかそんなの初めてするしね？

恒例行事みたいなノリだけど今日初めてやるからね？

「バナナの儀とは……何をするウホかな？」

「お前も知らんのかい！ー！」

だつて初めて行われるんだもん。
知らないのが普通でしょ。

「まあとつあえず行つてみますか。ええと……『ハコ蔵さん』
今適当に言つたら。勝手に『ハコ蔵さん』にしただら」
「じゃあお前は解るのか？」
「えつと……『ハコ吉さん』？」
「谷口だウホ」
「『ハコリ』付かねえのかよ……」

別に誰も付くなんて言つてなくない?
てかいい加減黙らねえのかな。

「はあ……やっぱ僕バナナの儀サボるわ」
「えー!? 急にビックリして! ?」
「どうせつまんないでしょ。てか行きたいの?」
「それは……」
「行かないウホか? じゃ俺も行かないウホ」

今更だけどこんな簡単にサボつて良いのだらつか。
……何か外が騒がしいな。

「どうやらあの女優の『ハコ美ちゃん』が来てるらしいウホ……」

「ゴリ美ちゃん?
知らないな……可愛いのか?

「ゴリ美ちゃんウホオー！」

ん、大勢集まってるな、あそこか。
さて、可愛いのかな

「皆ありがとウホ。これからもよろしくウホーー！」

ただのゴリラじゃねえか！！

腹が立つたからとりあえず場那の腹に一発叩き込んだ。

あんなゴリラのどこが良いんだ！！

「僕は人間が良いんだ！！」

君達はこんな国をじつ思つ？

周りはゴリラばかり。

でもゴリラを舐めていてはいけないよ。
アイツら案外強いんだって。

「……人間がいっぱいいる所にいきたい」

ゴリラのゴリラによるゴリラの為のゴリラ主権。

実際そうなつたら、なんて想像できないがこれだけは言える。

もう人間が居て良い領域ではない事だけは確かだ。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9162y/>

ゴリラのゴリラによるゴリラの為のゴリラ主権

2011年11月27日14時50分発行